

## 静岡大学 国際連携推進機構特任教員 公募

職名及び人員	特任教員（グローバル教育）（助教、講師または准教授） 1名
所属	静岡大学 国際連携推進機構
求人内容	静岡大学では、アジアを中心とする海外で活躍する国際感覚あふれる人材の育成を目的として、国際展開を進める静岡県内企業等と連携してグローバル教育に取り組んでいます。「アジアブリッジプログラム(ABP)」を軸とする留学生教育に加えて、一般学生を対象とした「グローバル・アジア特別教育プログラム」等、英語での留学生との共修や交流活動、海外派遣の推進に力を入れています。一般学生を中心としたこのようなグローバル教育に尽力くださる方を下記の要領により募集いたします。
業務内容	<p>1) 「グローバル・アジア特別教育プログラム」に関連する教育活動。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・アジアに関する科目（英語での開講、アクティブ・ラーニング、他大学との英語によるオンライン協働学習を含む）を担当。</li> <li>・プログラムの企画・運営、教務コーディネート。</li> </ul> <p>2) アジア圏留学や学生交流推進のための業務（学生指導、企画・運営など）。</p> <p>3) アジア圏協定校等との学生交流プログラム（協定校への派遣、協働学習プログラムなど）の企画・運営。</p> <p>4) その他、国際連携推進機構に関する業務。</p>
勤務地	静岡キャンパス（静岡市駿河区大谷 836）（浜松キャンパスでの勤務もある）
採用予定日	令和5年4月1日以降、できるだけ早い日
任期	1年契約とし、評価に基づく更新の可能性あり（最長5年）
応募資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・修士号以上の学位又は同等の資格・経歴を有する者。</li> <li>・海外での留学経験又は教育・研究経験又は勤務経験がある者。</li> <li>・英語による実務能力およびコミュニケーション能力を有する者。日本語を母語としない者にあつては、大学での日常業務（会議などを含む）を遂行できる日本語力（日本語能力試験N1以上）を有すること。</li> <li>・業務遂行のため海外への出張・滞在が可能なこと。</li> <li>・「業務内容」に掲げた業務の実務経験があることが望ましい。</li> <li>・他の教員と協働的に事業運営が行える者。</li> </ul>
勤務日数・時間数	<ul style="list-style-type: none"> <li>・月～金（8:30～17:15、休憩 11:50～12:50）週5日勤務（週38時間45分）</li> <li>1日7時間45分</li> <li>・年次有給休暇や特別休暇などは学内規程による。</li> </ul>
休日	土・日・祝・年末年始（12/29～1/3）
給与	年俸制（静岡大学の規程による）
手当等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通勤手当有（通勤距離が片道2km以上の場合に支給。手当額は、通勤方法等による）</li> <li>・時間外労働手当、特殊勤務手当有</li> <li>・扶養手当、住居手当、退職手当、賞与等は支給なし</li> </ul>

加入保険	労災保険、雇用保険、社会保険（文部科学省共済組合）
提出書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・履歴書（所定の様式）</li> <li>・最終学歴証明書（学位記のコピーでも可）</li> <li>・「業務内容」に掲げた業務に関連する実務経験がある場合は、その内容などについて年度とともに記載のこと。（様式随意）</li> <li>・教育・研究業績一覧（所定の様式あり）  <ul style="list-style-type: none"> <li>主要な論文等のコピーを3点以内で付けること。</li> <li>なお、著書がある場合は、表紙と目次と中身の一部をコピーすること。</li> </ul> </li> <li>・「これまでの教育実践の概要と今後の抱負」と題した小論文（A4版、2000字程度）</li> <li>・照会できる方2名のお名前と連絡先（履歴書に記入欄があります）</li> </ul> <p>*学歴・職歴については期間を記載。</p>
応募期限	令和4年8月31日（水）17:00 必着のこと
書類送付先	〒422-8529 静岡市駿河区大谷 836 静岡大学国際連携推進機構長 宛 *「国際連携推進機構特任教員応募書類在中」と朱書きで表記し、簡易書留で送付のこと。
問い合わせ先	静岡大学学務部国際課 真野 電話 054-238-4454（直通） E-mail: ias-su[at]adb.shizuoka.ac.jp ※[at]を@にご変更ください。
選考方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第一次審査（書類選考）で選抜された候補者には、面接（プレゼンテーションを含む）による第二次審査（令和4年9月中旬予定）を実施します。</li> <li>・プレゼンテーションはご自身の教育歴・教育内容の紹介とともに「グローバル教育を通じた静岡大学の国際化への貢献」と題しての発表をお願いします。</li> <li>・第二次審査に先立ち、推薦書を提出していただきます。</li> </ul>
備考	<ol style="list-style-type: none"> <li>1) 面接のための旅費及び宿泊費は応募者でご負担願います。</li> <li>2) 提出していただいた書類は返却しません。</li> <li>3) 提出書類に含まれる個人情報、国立大学法人静岡大学の定めに従い、本選考にのみ使用し、ほかの目的には一切使用しません。</li> <li>4) 主たる勤務地と同じ市内あるいはその周辺に居住可能な者が望ましい。</li> <li>5) 教育・研究業績の審査において、産前、産後休暇又は育児休業取得による中断期間がある場合には、応募者の申出により考慮します。</li> <li>6) 静岡大学は、静岡大学男女共同参画憲章の基本方針に基づき男女共同参画や女性教員の採用を推進しており、評価が同等の場合は女性の候補者を優先する選考を行います。また、国際化の推進を図るため、評価が同等の場合は外国籍の方、あるいは外国で学位を取得した方を優先する選考を行います。</li> </ol>